

令和元年

高松市教育委員会 8 月定例会

会議録(抄本)

8月22日(木)開会

8月22日(木)閉会

出席した教育長及び委員			
教育長	藤本泰雄		
委員	吉澤 潔		
	葛西優子		
	関元盛夫		
	小方朋子		
	富家佐也加		
欠席した教育長及び委員			
説明のため会議に出席した者等			
教育局長	赤松雅子		
教育局次長 総務課長事務取扱	石原徳二		
教育局次長 生涯学習課長事務取扱	南岳志		
中央図書館長	猪原良輔		
学校教育課長	川上敬吾		
保健体育課長	合田伸太郎		
こども園運営課長補佐	藤井美紀		
総務課長補佐	香川昭子		
総務課総務係長	牧野小織		
総務課総務係主査	藤澤由美		
会議録署名委員	富家佐也加		
事務局担当書記	新田周子		

【特記事項】 傍聴人なし

## 議 事 日 程（8月定例会）

### 日程第1 報告事項

- 1 高松市部活動ガイドライン（素案）について
- 2 第48回高松市子ども会フットベースボール大会の開催について
- 3 第5次高松市子ども読書活動推進計画（仮称）の策定について
- 4 令和元年度高松市保育教育士採用試験の実施について

- 日程第2 議案第24号 令和元年度第2期高松市教育振興基本計画の進行管理及び点検・評価について
- 議案第25号 令和2年度使用高松第一高等学校教科用図書採択の決定について

### 日程第3 報告事項

- 5 令和元年第4回高松市議会定例会提出議案に対する意見の申出について

【令和元年8月22日（木） 議 事 内 容】

---

午前9時30分 開会

教育長が、会議録の署名委員に富家委員を指名。

日程第1 報告事項

報告事項1 「高松市部活動ガイドライン（素案）について」

保健体育課長から、高松市部活動ガイドライン（素案）について説明。

<質疑>

- 教 育 長 これについては、二つの観点、ひとつは成長期にある生徒が過度な練習によりスポーツ障害等を発症することなく、生活とのバランスがとれた部活動にしてい  
くということ、もうひとつは教員の働き方改革ということから、策定していくもので  
す。特に、中学生の時期の発達段階として、体・心の面でバランスの取れた部活動に  
するということが大きな狙いとなっており、国・県で出されたガイドラインを参酌し  
て、本市のガイドラインを出しているところです。ポイントは、練習時間や適切な休  
養日の設定ということだと考えますが、本市では、国や県とは異なるものとして、  
オフシーズン、ハイシーズンというものを取り入れております。
- 委 員 ガイドラインにより、教員の負担はどのように軽減されるのでしょうか。
- 保健体育課長 休養日につきましては、29年8月の通知で、毎月第一・第三日曜日を  
休みにすること、また、少なくとも月に平日2日は休みにすることとしております。  
月を4週と考えると、通知によると、月に4日休養日を設けることとなりますが、今  
回のガイドラインによりますと、月に8日休養日を設けることとなります。活動時間  
につきましては、本来、部活動の終了時間は日没までと決まっております、3月、4月、  
9月は概ね2時間程度、5月から8月は2時間半程度、10月、2月は1時間半程度、  
11月から1月は1時間程度となっております。ガイドラインによると、5月から8  
月の2時間半程度が2時間になるので、その部分では活動時間が減少すると思ってお  
ります。また、国・県に準じて活動時間をカットすることで、補助を受けることがで

きるので、部活動指導員を複数名配置することができる見込みとなっております。

- 委 員 中学校の先生の働き方改革については、部活動の時間を減少させない限り改善されないとされているところですが、休養日をガイドラインに定めることで、休みやすくなると思われます。
- 教 育 長 各校でガイドラインに準じて部活動方針を作成してもらい、実効性を高めていかなければなりません。

---

## 報告事項2 「第48回高松市子ども会フットベースボール大会の開催について」

教育局次長から、第48回高松市子ども会フットベースボール大会の開催について説明。

### <質疑>

- 教 育 長 参加チーム数はどのようになっていますか。
- 教育局次長 昨年は、男子15チーム、女子11チーム、一昨年は男子19チーム、女子14チームでしたので、年々減ってきております。
- 教 育 長 減少している理由と、今後の対応策はありますか。
- 教育局次長 運営は、高松市子ども会育成連絡協議会に依頼していますが、減少している理由を尋ねたところ、選手を集めることや予選を勝ち進んでいくことの負担が大きいことや、市の大会で優勝を目指そうという熱が減っていることが原因ではないかとのことでした。今後は、高松市子ども会育成連絡協議会と対応策を考えていかなければならないと思っております。
- 委 員 減少の理由として、スポーツをする子どもが減少していることと、8月から9月にずらしたところ、他の試合と日程が重なることがあると聞きました。
- 委 員 参加したくても、スポーツ少年団の試合と重なって参加できないということ聞いたことがあります。
- 教 育 長 子ども会のフットベースボール大会は、8月中に各学校で予選会を行っているのですか。

- 委員 はい。これ以上減少すると、開催が困難になります。20年ほど前にも、ソフトボールからフットベースボールに種目を変更した際に、出場校、特に女子が減るということがありました。種目も、出場数に関係しているのかもしれませんが。
- 委員 各校区男女1チームという要件を外すのはいかがでしょうか。
- 委員 校区によって、出場希望チームが多いところもありますので、難しいところでは。
- 委員 四国大会などの上部大会はないのですか。
- 委員 はい、ありません。勝ち負けを優先したものではないことも、出場数に影響している可能性があります。全体の出場チームが減少すると、さらに、出場希望が減少してしまうということもあります。
- 教育長 下の学年も含め、様々な学年の生徒と一緒にプレーしているので、非常にいい雰囲気だと感じます。また、時期や競技など、様々な観点から検討を加え、参加チームが一つでも増えるようにできればと思っております。教育委員の皆様もご覧いただきたいと思えます。

---

### 報告事項3 「第5次高松市子ども読書活動推進計画（仮称）の策定について」

中央図書館長から、第5次高松市子ども読書活動推進計画（仮称）の策定について説明。

#### <質疑>

- 委員 学校と図書館の相互貸借ということがありますが、どのような形で行われているのでしょうか。
- 中央図書館長 団体への貸し出しということで、特別な枠組みを設けています。学校から図書館に必要な本を見に来ていただいて、選んでいただいた本を、団体貸し出しという形で、一定期間学校に貸し出ししています。決まった本を準備して学校に渡すのではなく、あくまで学校に選んでもらった本を貸し出ししています。
- 委員 子どもが実際に読みたい本を貸し出してもらおうことができるのでしょうか。

- 中央図書館長 はい、できます。
- 教 育 長 1回に100冊ほど借りられるのですか。
- 中央図書館長 はい。
- 学校教育課長 教員が子どもに読んでもらいたい本というのもあり、学校図書館指導員は年間3回、教員はある程度頻繁に、一定の期間で情報を集めておいて、学校が図書館に借りております。
- 委 員 子どもが興味のある本を見られる環境は整っているということでしょうか。
- 学校教育課長 はい。学校の図書室だけでは足りない部分は、図書館に借りられるようになっております。
- 委 員 今後、相互貸借がより効率的に行えるようなシステムの構築となっているので、更に進めていってほしいと思います。
- 委 員 計画の名称の推移について教えてください。
- 中央図書館長 基本的には、国や県の計画の改定を受けて、見直しを行ってきたものです。今回は、4回目の見直しとなり、第5次の計画を作っていくということで、仮称ではありますが、第5次高松市子ども読書活動推進計画としております。
- 教 育 長 大幅な見直しということではないのですか。
- 中央図書館長 今回は、国の第4次基本計画が出ておりますので、それを受けて、本市でも全体的に見直す必要があることから、行っているものです。
- 教 育 長 1月の定例会で計画案について意見聴取させていただきますので、よろしくお願いたします。

---

#### 報告事項4 「令和元年度高松市保育教育士採用試験の実施について」

こども園運営課長補佐から、令和元年度高松市保育教育士採用試験の実施について説明。

##### <質疑>

- 委 員 保育士のことを、保育教育士という名称で呼ぶのでしょうか。

- こども園運営課長補佐 保育士と幼稚園教諭を合わせて、保育教育士としており、高松市独自の呼称です。
- 教 育 長 両方の免許を持っておかなければならないのですね。採用予定人員にありますが、保育教育士15名と経験者対象の6名の按分については、どのように考えていますか。
- こども園運営課長補佐 職員全体の年齢層を考慮したうえで、採用数の2～3割を経験者枠とするものです。
- 教 育 長 これまでの採用実績からも、経験者枠は必要ということですね。
- こども園運営課長補佐 はい。即戦力となり、必要です。
- 教 育 長 幼稚園の人数が減っており、退職者が少ない中でこれだけ採用するということは、保育所勤務となる方が多いのですね。
- こども園運営課長補佐 はい。保育所とこども園です。
- 委 員 経験者と新規採用者の試験が同一になり、経験者も専門試験を行うようになるので、経験者の応募者数が減少するということはないのでしょうか。
- こども園運営課長補佐 経験者にとっては、教養試験より専門試験の方が、日々身近に接している内容なので、応募者数が増加することを望んでいます。

---

教育長が日程第2 議案第24号、第25号及び日程第3 報告事項5について、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項の規定により、会議は公開しないことを各委員に諮り、非公開とすることに決する。

#### 日程第2 議案第24号

議案第24号 「令和元年度第2期高松市教育振興基本計画の進行管理及び点検・評価について」

<非公開審議、内容不記載>



---

議案第25号 「令和2年度使用高松第一高等学校教科用図書採択の決定について」

<非公開審議、内容不記載>

---

日程第3 報告事項

報告事項5 「令和元年第4回高松市議会定例会提出議案に対する意見の申出について」

<非公開審議、内容不記載>

---

午前11時14分 閉会

---

**議決事項**

「令和元年度第2期高松市教育振興基本計画の進行管理及び点検・評価について」

「令和2年度使用高松第一高等学校教科用図書採択の決定について」